【ご参考資料】

# NEXT FUNDS 日本成長株アクティブ上場投信（銘柄コード：2083）

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 商品概要

| | NEXT FUNDS 日本成長株アクティブ上場投信 |
|---|---|
| 銘柄コード | **2083** |
| 愛称 | **NF・日本成長株アクティブETF** |
| 運用方針 | ✓ 個別企業の調査・分析等に基づいた**ボトムアップアプローチ**により、**高ROEを維持できる「優良企業」**への長期投資を中心に、**ROE改善を期待できる「変身企業」**に機動的に投資することで、株価の上昇をとらえるETF |
| 参考指標*1 | **TOPIX（配当込み）** |
| 目標超過リターン*2<br>（運用管理費用控除前） | 中長期的な目安として**年率4%**<br>（対参考指標） |
| 想定トラッキング・エラー*2 | 年率8%程度 |
| 組入銘柄数 | **60～80銘柄**程度 |
| 純資産総額 | **22.1億円** |
| 信託報酬率（年率） | **0.6875%**（税抜0.625%） |
| 決算日 | 毎年1月、7月の7日（年2回） |
| 上場日 | **2023年9月7日** |
| 売買単位 | **1口** |
| 組成根拠法の分類 | 金銭設定・金銭償還型（投資信託法第8条型） |
| 税法上の分類 | 上場証券投資信託等（租税特別措置法第9条の4の2） |

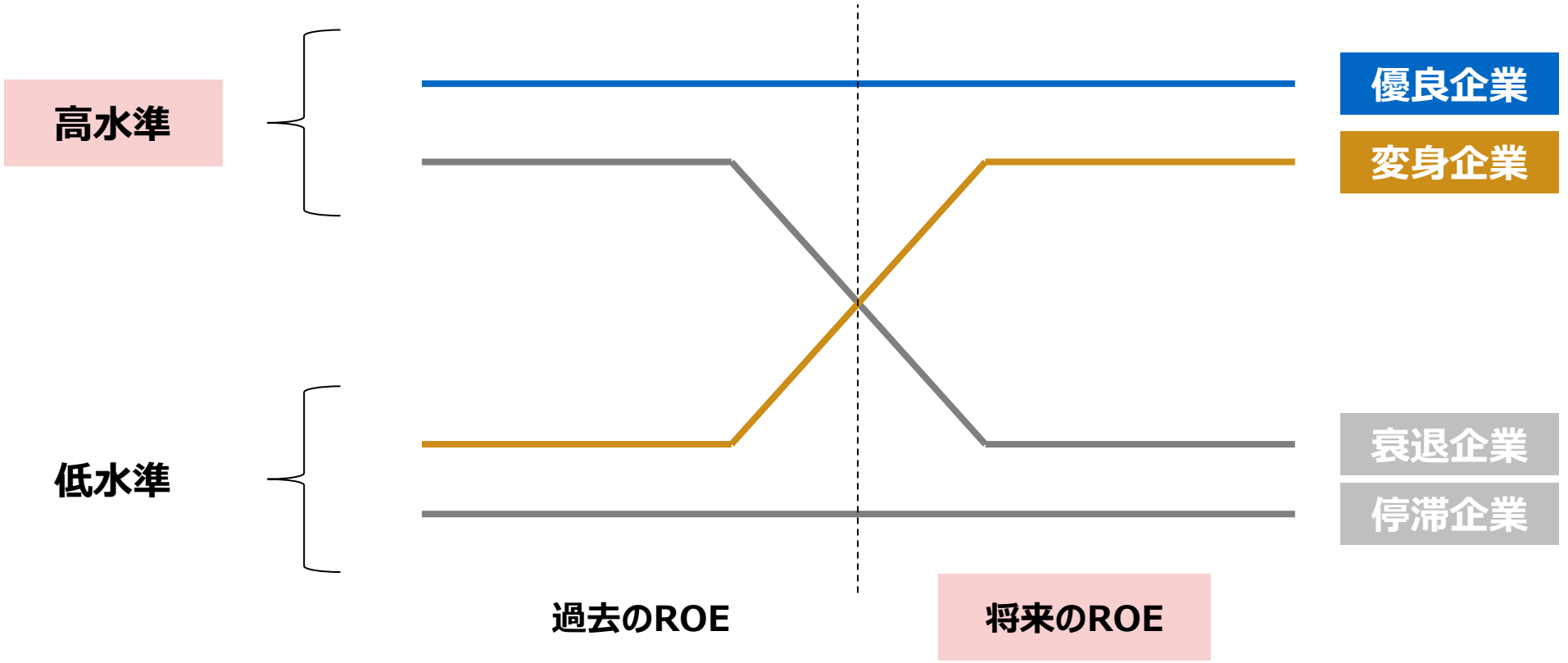
（※）2025年3月31日時点
*1 参考指標とは、ETFの運用成果の比較対象（目安）とする指標です。ベンチマークではありません。
*2 類似戦略の運用実績やバックテストなどに基づき算出した数値です。
（出所）野村アセットマネジメント作成

# 「優良企業」と「変身企業」について

NOMURA

■ **将来にわたり高ROEを維持できる「優良企業」への長期投資を中心に、将来的なROE改善を期待できる「変身企業」に機動的に投資することで、株価の上昇をとらえるETF**

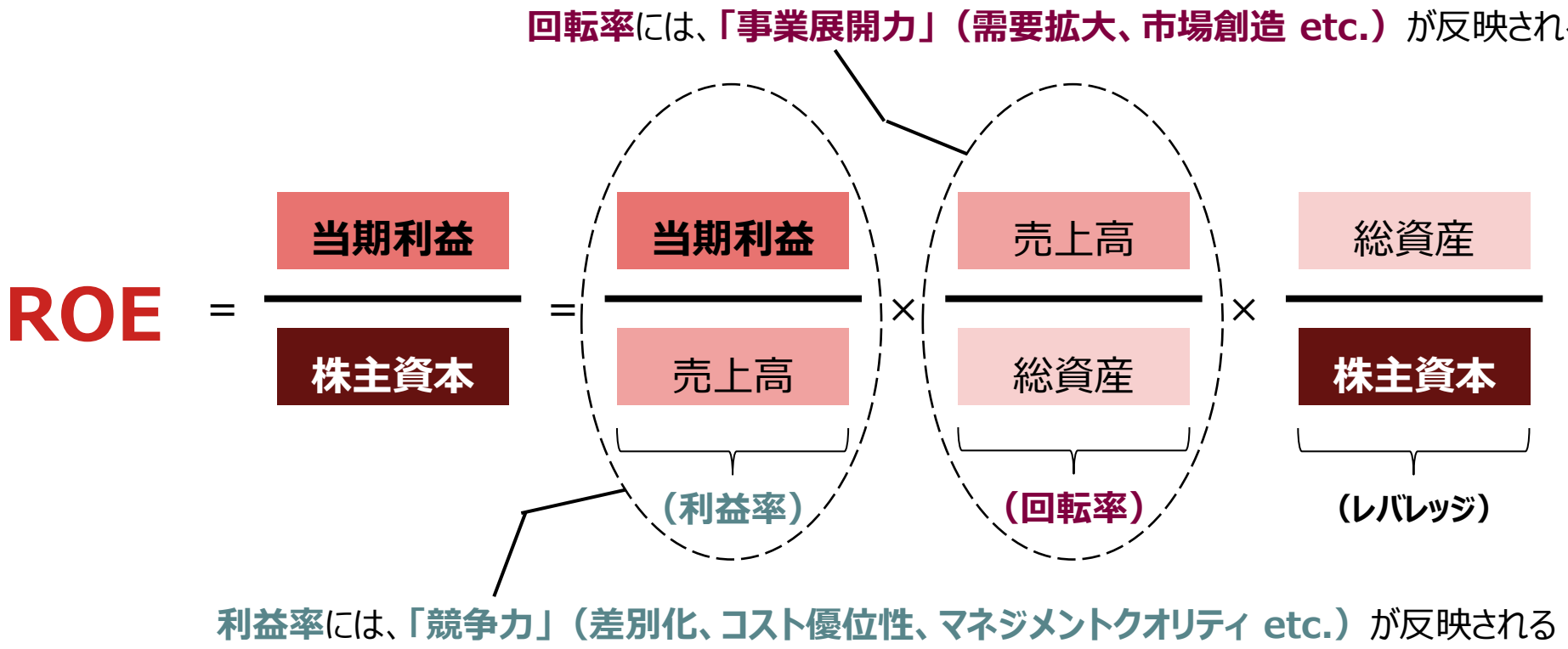
## 「優良企業」と「変身企業」のイメージ図




（※）上記は、ETFの銘柄選定の切り口について単純化したイメージ図であり、全てを説明しているものではありません。
（※）ETFの運用においては、定量分析、定性分析、バリュエーション評価に加え、流動性等を勘案のうえ、銘柄の選定を行ないます。また、上記の内容は、今後変更となる場合があります。
（出所）野村アセットマネジメント作成

# なぜROEなのか？

- **ROEは、企業の「競争力」や「事業展開力」を反映する**
- **高ROEを維持できる企業は、株主資本を着実に積み上げることが可能と考える**
- **長期的な株価は株主資本の積み上げによって形成されると考え、中長期で高ROEを維持できる企業を中心に投資することで高いパフォーマンスを獲得できると考える**




（※）上記は、ETFの銘柄選定の切り口について単純化したものであり、全てを説明しているものではありません。
（※）ETFの運用においては、定量分析、定性分析、バリュエーション評価に加え、流動性等を勘案のうえ、銘柄の選定を行ないます。また、上記の内容は、今後変更となる場合があります。
（出所）野村アセットマネジメント作成

# 「高ROE持続銘柄群」のパフォーマンス

NOMURA

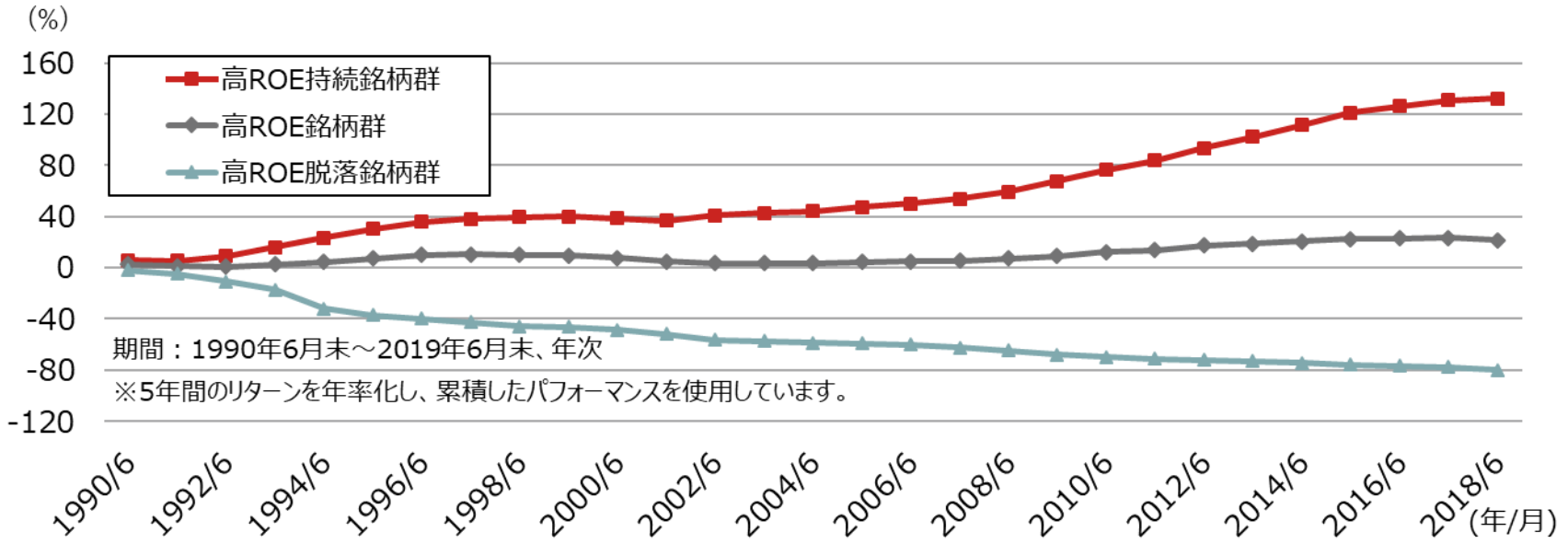
- **高ROEを維持する銘柄（「高ROE持続銘柄群」）は、そうでない銘柄と比較してパフォーマンスが良い傾向**
- **優良企業の選定にあたってはこうした銘柄を見極めることが重要であり、独自のビジネスモデル、競争優位性、収益構造、マネジメントクオリティなどを評価して、優良企業を発掘する**

## 「高ROE持続銘柄群」のパフォーマンス（TOPIX構成銘柄時価総額上位200銘柄との相対比較）

高ROE銘柄群：TOPIX構成銘柄のうち、基準日において、「時価総額が上位200位以内、かつ、過去5年間の平均ROEが上位100位以内」の銘柄群

高ROE持続銘柄群：基準日以降5年間の期間における平均ROEが上位100位以内に含まれる銘柄群

高ROE脱落銘柄群：基準日以降5年間の期間における平均ROEが上位100位以内に含まれない銘柄群




（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ETFの運用実績ではありません。ETFの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（※）ETFの運用においては、定量分析、定性分析、バリュエーション評価に加え、流動性等を勘案のうえ、銘柄の選定を行ないます。また、上記の内容は、今後変更となる場合があります。
（出所）FactSetのデータに基づき、野村アセットマネジメント作成

# 運用プロセス

## ＜運用プロセス（イメージ図）＞

**日本の上場株式：約4,000銘柄**

投資候補銘柄の絞込み

**投資候補銘柄**

個別企業の調査・分析等に基づいたボトムアップ・アプローチにより、企業のビジネスモデル・経営戦略・財務戦略等を評価し、中長期的に高いROEが期待できる銘柄を選定

| 優良企業を選定 | 変身企業を選定 |
| --- | --- |
| 社内会議体である成長株銘柄委員会（GSC）*、中型成長株銘柄会議（中型GSM）*等において高ROE銘柄を対象に分析、議論。将来も高ROEを維持できる銘柄を選定し、長期投資を行う。 | チームリサーチによりROE改善期待銘柄を発掘。ファンドマネージャーの独自取材や企業アナリストの調査分析などに基づき、アナリスト定例会議等を通じて判断。 |

組入銘柄・組入比率の決定

**ポートフォリオ：60～80銘柄程度**

過去の財務実績、将来の収益再現力、バリュエーション評価（株価水準）等を勘案しつつ、組入銘柄・組入比率を決定

（*）成長株銘柄委員会（GSC）及び中型成長株銘柄会議（中型GSM）については6ページ参照。
（※）上記はETFの運用方針についてのイメージ図であり、内容は今後変更となる場合があります。
（※）資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
（出所）野村アセットマネジメント作成

# 成長株銘柄委員会（GSC）･中型成長株銘柄会議（中型GSM）

NOMURA

■ **成長株銘柄委員会（GSC）、中型成長株銘柄会議（中型GSM）ともに、過去の高ROE銘柄を対象に、将来も高ROEが維持できるかどうか、5年間保有するにふさわしい成長性･健全性を有しているかどうかを検討**

| | 成長株銘柄委員会（GSC） | 中型成長株銘柄会議（中型GSM） |
|---|---|---|
| 対象銘柄 | **時価総額上位200銘柄**のうち<br>**過去高ROE銘柄（約100銘柄）** | **時価総額上位201～500銘柄**のうち<br>**過去高ROE銘柄（約150銘柄）** |
| 検討内容 | 過去の高ROE企業が<br>**将来も高ROE維持が可能かどうか** | 過去高ROE企業が利益成長を維持しつつ、<br>**将来も高ROE維持可能かどうか** |
| 議論のポイント | **定量評価（ROE水準）**<br>**定性評価（競争力、成長性、マネジメント）** | **定量評価（ROE水準）**<br>**定性評価（競争力、成長性、マネジメント）** |
| アウトプット | **承認** or 非承認 | **推奨** or 非推奨 |

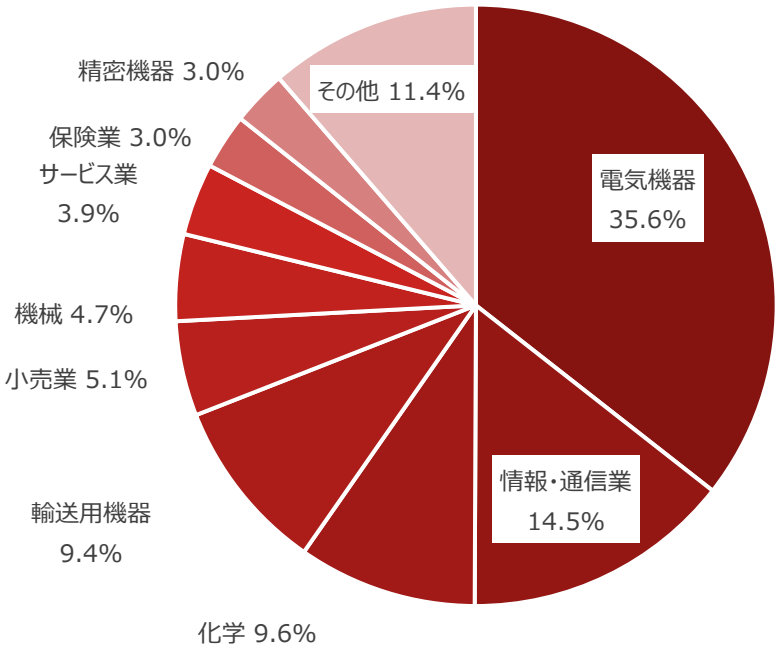
（※）ETFの運用においては、定量分析、定性分析、バリュエーション評価に加え、流動性等を勘案のうえ、銘柄の選定を行ないます。また、上記の内容は、今後変更となる場合があります。
（出所）野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）①

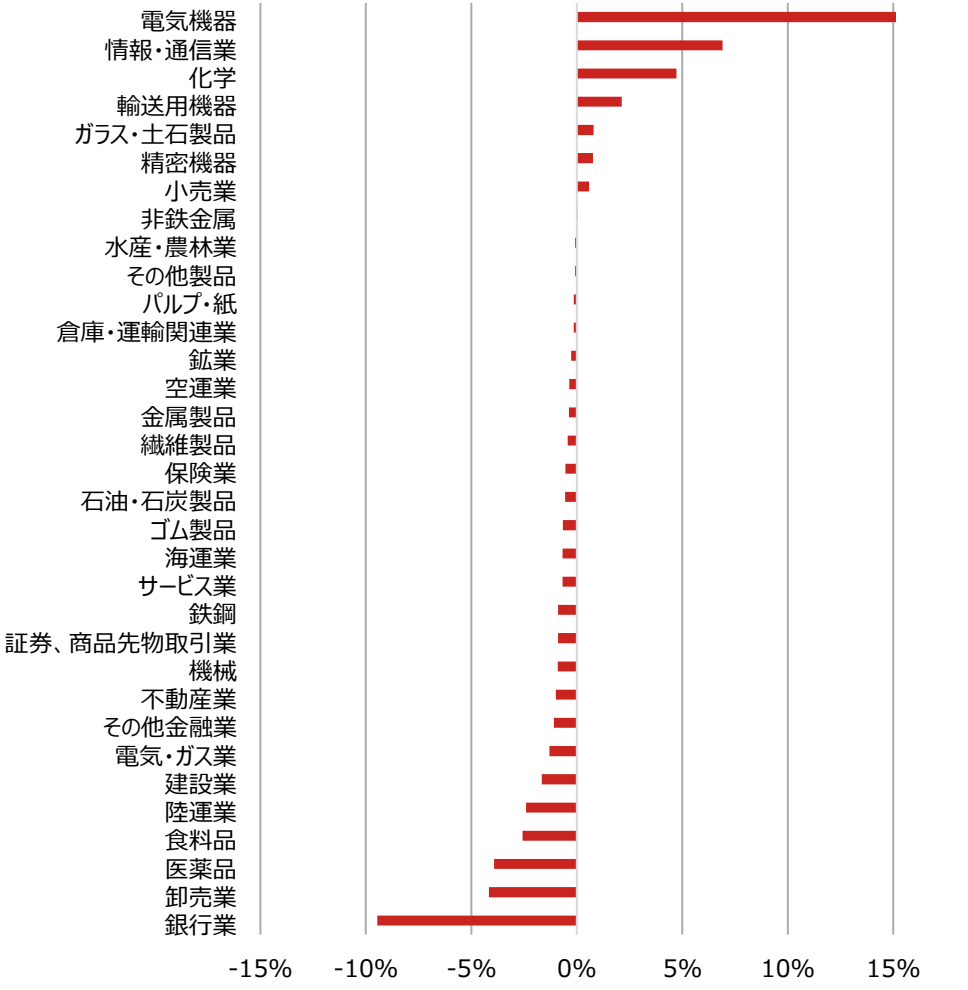
## 保有資産比率

| 資産 | 銘柄数 | 比率 | アクティブシェア（対TOPIX） | 配当利回り |
|---|---|---|---|---|
| 株式 | 67 | 98.9% | 73.0% | 1.88% |
| 現金その他 | – | 1.1% | – | |

## 業種別配分比率




## 業種別アクティブウェイト（対TOPIX）




（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）②

NOMURA

## 保有銘柄一覧（1位～20位）

| # | 銘柄コード | 銘柄名 | 業種 | ウェイト | アクティブウェイト（対TOPIX） | 配当利回り |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 7203 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | 8.53% | 4.86% | 3.44% |
| 2 | 6758 | ソニーグループ | 電気機器 | 5.56% | 2.13% | 0.53% |
| 3 | 6855 | 日本電子材料 | 電気機器 | 4.73% | 4.73% | 3.04% |
| 4 | 6871 | 日本マイクロニクス | 電気機器 | 4.51% | 4.50% | 2.01% |
| 5 | 6981 | 村田製作所 | 電気機器 | 4.28% | 3.74% | 2.34% |
| 6 | 6702 | 富士通 | 電気機器 | 4.15% | 3.42% | 0.95% |
| 7 | 4063 | 信越化学工業 | 化学 | 4.13% | 3.14% | 2.50% |
| 8 | 9984 | ソフトバンクグループ | 情報・通信業 | 3.88% | 2.91% | 0.59% |
| 9 | 6951 | 日本電子 | 電気機器 | 3.56% | 3.53% | 2.01% |
| 10 | 9983 | ファーストリテイリング | 小売業 | 2.79% | 2.09% | 1.02% |
| 11 | 6954 | ファナック | 電気機器 | 2.53% | 2.01% | 1.10% |
| 12 | 4686 | ジャストシステム | 情報・通信業 | 2.48% | 2.47% | 0.59% |
| 13 | 6622 | ダイヘン | 電気機器 | 2.40% | 2.39% | 2.61% |
| 14 | 4403 | 日油 | 化学 | 2.17% | 2.11% | 2.08% |
| 15 | 3923 | ラクス | 情報・通信業 | 2.17% | 2.14% | 0.21% |
| 16 | 4071 | プラスアルファ・コンサルティング | 情報・通信業 | 2.07% | 2.06% | 1.16% |
| 17 | 4684 | オービック | 情報・通信業 | 2.00% | 1.79% | 1.62% |
| 18 | 6098 | リクルートホールディングス | サービス業 | 1.97% | 0.35% | 0.31% |
| 19 | 6367 | ダイキン工業 | 機械 | 1.90% | 1.33% | 1.98% |
| 20 | 8750 | 第一生命ホールディングス | 保険業 | 1.76% | 1.21% | 2.93% |

（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）③

NOMURA

## 保有銘柄一覧（21位～40位）

| # | 銘柄コード | 銘柄名 | 業種 | ウェイト | アクティブウェイト（対TOPIX） | 配当利回り |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 7936 | アシックス | その他製品 | 1.72% | 1.42% | 0.64% |
| 22 | 7532 | パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス | 小売業 | 1.59% | 1.36% | 0.83% |
| 23 | 7747 | 朝日インテック | 精密機器 | 1.50% | 1.42% | 0.85% |
| 24 | 7366 | ＬＩＴＡＬＩＣＯ | サービス業 | 1.45% | 1.45% | 0.81% |
| 25 | 4613 | 関西ペイント | 化学 | 1.38% | 1.33% | 2.06% |
| 26 | 4046 | 大阪ソーダ | 化学 | 1.28% | 1.27% | 1.17% |
| 27 | 8766 | 東京海上ホールディングス | 保険業 | 1.22% | -0.24% | 2.82% |
| 28 | 7846 | パイロットコーポレーション | その他製品 | 1.09% | 1.07% | 2.82% |
| 29 | 7741 | ＨＯＹＡ | 精密機器 | 1.06% | 0.20% | 0.27% |
| 30 | 8015 | 豊田通商 | 卸売業 | 1.04% | 0.83% | 4.01% |
| 31 | 8001 | 伊藤忠商事 | 卸売業 | 1.03% | -0.27% | 2.90% |
| 32 | 9432 | 日本電信電話 | 情報・通信業 | 1.02% | -0.12% | 3.59% |
| 33 | 6103 | オークマ | 機械 | 1.02% | 1.00% | 2.93% |
| 34 | 8802 | 三菱地所 | 不動産業 | 0.94% | 0.58% | 1.77% |
| 35 | 8035 | 東京エレクトロン | 電気機器 | 0.91% | -0.22% | 2.84% |
| 36 | 5393 | ニチアス | ガラス・土石製品 | 0.90% | 0.87% | 2.34% |
| 37 | 6971 | 京セラ | 電気機器 | 0.86% | 0.59% | 2.98% |
| 38 | 6869 | シスメックス | 電気機器 | 0.85% | 0.65% | 1.06% |
| 39 | 9433 | ＫＤＤＩ | 情報・通信業 | 0.83% | -0.09% | 3.07% |
| 40 | 7202 | いすゞ自動車 | 輸送用機器 | 0.83% | 0.66% | 4.56% |

（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）④

NOMURA

## 保有銘柄一覧（41位～60位）

| # | 銘柄コード | 銘柄名 | 業種 | ウェイト | アクティブウェイト（対TOPIX） | 配当利回り |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 41 | 6146 | ディスコ | 機械 | 0.81% | 0.43% | 1.23% |
| 42 | 5801 | 古河電気工業 | 非鉄金属 | 0.80% | 0.76% | 2.43% |
| 43 | 6861 | キーエンス | 電気機器 | 0.79% | -0.75% | 0.60% |
| 44 | 2726 | パルグループホールディングス | 小売業 | 0.73% | 0.71% | 1.97% |
| 45 | 2001 | ニップン | 食料品 | 0.54% | 0.52% | 3.04% |
| 46 | 1925 | 大和ハウス工業 | 建設業 | 0.54% | 0.15% | 2.98% |
| 47 | 5334 | 日本特殊陶業 | ガラス・土石製品 | 0.53% | 0.43% | 3.92% |
| 48 | 9830 | トラスコ中山 | 卸売業 | 0.50% | 0.49% | 2.72% |
| 49 | 6055 | ジャパンマテリアル | サービス業 | 0.46% | 0.45% | 1.81% |
| 50 | 6301 | 小松製作所 | 機械 | 0.41% | -0.16% | 3.88% |
| 51 | 6723 | ルネサスエレクトロニクス | 電気機器 | 0.33% | -0.07% | 1.41% |
| 52 | 4519 | 中外製薬 | 医薬品 | 0.31% | -0.26% | 1.44% |
| 53 | 7729 | 東京精密 | 精密機器 | 0.29% | 0.24% | 2.86% |
| 54 | 6273 | ＳＭＣ | 機械 | 0.24% | -0.18% | 1.88% |
| 55 | 4021 | 日産化学 | 化学 | 0.22% | 0.16% | 3.69% |
| 56 | 6268 | ナブテスコ | 機械 | 0.21% | 0.17% | 3.46% |
| 57 | 4369 | トリケミカル研究所 | 化学 | 0.21% | 0.20% | 1.37% |
| 58 | 5929 | 三和ホールディングス | 金属製品 | 0.13% | 0.00% | 1.97% |
| 59 | 8113 | ユニ・チャーム | 化学 | 0.12% | -0.08% | 1.23% |
| 60 | 4543 | テルモ | 精密機器 | 0.11% | -0.38% | 0.93% |

（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）⑤

## 保有銘柄一覧（61位～67位）

| # | 銘柄コード | 銘柄名 | 業種 | ウェイト | アクティブウェイト（対TOPIX） | 配当利回り |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 61 | 4088 | エア・ウォーター | 化学 | 0.11% | 0.06% | 3.39% |
| 62 | 6501 | 日立製作所 | 電気機器 | 0.11% | -2.24% | 0.61% |
| 63 | 7832 | バンダイナムコホールディングス | その他製品 | 0.09% | -0.27% | 1.42% |
| 64 | 6383 | ダイフク | 機械 | 0.08% | -0.08% | 1.51% |
| 65 | 8771 | イー・ギャランティ | その他金融業 | 0.06% | 0.05% | 2.10% |
| 66 | 8306 | 三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ | 銀行業 | 0.05% | -3.30% | 2.98% |
| 67 | 9697 | カプコン | 情報・通信業 | 0.03% | -0.16% | 0.98% |

（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）⑥

NOMURA

## ウェイト上位5銘柄

| 銘柄コード | 銘柄名 | 業種 | ウェイト | 事業概要と主な評価理由 |
|---|---|---|---|---|
| 7203 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | 8.53% | 日本を代表する自動車メーカー。ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、電気自動車などの環境対応車で豊富な商品ラインナップを有しており、今後のグローバルな環境規制の変化に対応しながら勝ち残る自動車メーカーであると期待される。サプライチェーンマネジメントや生産装置においても卓越したノウハウを確立している点も評価。 |
| 6758 | ソニーグループ | 電気機器 | 5.56% | ゲーム、音楽、映画など複数のチャネルを活用して、数多くのアーティストや作品を輩出している世界有数のエンターテイメント企業。半導体分野でもイメージセンサが世界シェアの約５割を握る。以前は電気機器の販売が中心であり景気影響を受けやすい企業だったが、収益の多角化と安定化を進めた構造改革により利益の質を高めてきたマネジメントも評価。 |
| 6855 | 日本電子材料 | 電気機器 | 4.73% | 半導体製造において品質検査に使うプローブカードの大手メーカー。特にコンピュータの計算処理速度に繋がる半導体（DRAM）向けのプローブカードが業績成長を牽引している。今後も生成AIやビッグデータなどの高度な計算処理能力を求められる技術革新が進む中、当該分野の品質検査ニーズは高まると期待される。 |
| 6871 | 日本マイクロニクス | 電気機器 | 4.51% | 半導体製造において品質検査に使うプローブカードの大手メーカー。特にコンピュータの計算処理速度に繋がる半導体（DRAM）向けのプローブカードでは世界シェア1位。今後も生成AIやビッグデータなどの高度な計算処理能力を求められる技術革新が進む中、当該分野の品質検査ニーズは高まると期待される。 |
| 6981 | 村田製作所 | 電気機器 | 4.28% | 世界シェアトップの製品を多数抱える電子部品メーカー。スマホやPC、家電、自動車など幅広い分野で用いられる積層セラミックコンデンサ（MLCC）では世界シェアで約4割を握る。新製品売上が約4割を占め、新製品が軌道に載ると次世代機の開発でも顧客から声がかかりやすい。IoT（Internet of Things）や5Gなど通信の高度化においても、高付加価値な同社製品の貢献が期待される。 |

（※）業種は東証33業種分類によります。
（※）上記はETFのポートフォリオ情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergを基に野村アセットマネジメント作成

# ポートフォリオ情報（2025年3月31日時点）⑦

| 特性値 | NF・日本成長株アクティブETF | （ご参考）TOPIX |
|---|---|---|
| PBR | **1.77** | 1.34 |
| PER | **14.86** | 14.09 |
| PCFR（除く金融） | **10.15** | 8.44 |
| ROE | **11.90%** | 9.51% |

（※）ETFのポートフォリオの株式部分を100%として計算した数値

（※）上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）東洋経済のデータを基に野村アセットマネジメント作成

# （ご参考）野村アセットマネジメントの企業調査体制について

NOMURA

■ 野村アセットマネジメントの企業調査部門には21名のアナリストがおり、継続調査銘柄数は591銘柄です
（2024年3月末時点）

| | |
|---|---|
| 当社のアナリスト等による会社訪問 | 約3,600回/年間 |
| 各証券会社のアナリストが<br>当社に来社して行うミーティング | 約1,300回/年間 |
| 事業会社が当社に来社して行うIR説明会 | 約1,900回/年間 |

（※）2023年度の実績値（電話会議、電話説明会、Web会議を含む）

（出所）野村アセットマネジメント作成

# NF・日本成長株アクティブETFのリスクと費用・著作権等について

NOMURA

**■投資リスク**

当ファンドは、値動きのある有価証券等を主な投資対象とするため、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。投資信託説明書は、当社インターネットホームページでご覧いただけます。

**■当ファンドに係る手数料・費用について**（2025年4月現在）

直接的にご負担いただく費用

（取引所を通してお取引をされる場合に直接ご負担いただく費用）
- 売買手数料：市場を通して売買される場合、販売会社が独自に定める金額がかかります。

（設定・換金される場合に直接ご負担いただく費用）
- 購入時手数料：ファンドの追加設定のお申込みの際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただきます。
- その他の費用：購入価額は、基準価額に100.1%以内（2025年3月26日現在100.03%）の率を乗じた価額となります。したがって、購入時には、基準価額に0.1%以内（2025年3月26日現在0.03%）の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、購入する口数に応じてご負担いただきます。
- 信託財産留保額：換金時に、100口につき基準価額に0.1%以内（2025年3月26日現在0.03%）の率を乗じて得た額。
- 換金時手数料：ファンドを換金される際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただきます。

＊上記の売買手数料、購入時手数料、換金時手数料は販売会社ごとに手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

- 運用管理費用（信託報酬）：①日々のファンドの純資産総額に、年0.6875%（税抜年0.625%）以内　（2025年3月26日現在年0.6875%（税抜年0.625%））の率を乗じて得た額に、②有価証券の貸付を行なった場合は、日々、その品貸料の44%（税抜40%）以内の額を加算した額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
- その他の費用・手数料
  - ◆ ファンドの上場に係る費用（2025年3月26日現在）
    - ・新規上場料および追加上場料：新規上場時の純資産総額に対して、および追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825%（税抜0.0075%）。
    - ・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大0.00825%（税抜0.0075%）。
    - ＊上記の他、新規上場に際して、55万円（税抜50万円）の上場審査料がかかります。
  - ◆ 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、 ファンドに関する租税等。
    - ※これらは、ファンドから支払われます。これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

「TOPIX（配当込み）」について：配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

ETFに関するお問い合わせ

●サポートダイヤル＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
**0120-753104**

●NEXT FUNDS 専用サイト
**https://nextfunds.jp/**　NEXT FUNDS　検索

# 当資料について

当資料は、上場投資信託等に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料中の記載事項は、すべて当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。ETFのお申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。